

衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会ニュース

平成 21.7.2 第 171 回国会第 2 号

7月2日(木)、第2回の委員会が開かれました。

1 佐藤総務大臣から就任の挨拶が行われました。

2 公職選挙法の一部を改正する法律案(村田吉隆君外4名提出、第170回国会衆法第3号)

政党助成法の一部を改正する法律案(葉梨康弘君外2名提出、衆法第27号)

- ・提出者村田吉隆君(自民)及び提出者葉梨康弘君(自民)からそれぞれ提案理由の説明を聴取しました。
- ・提出者村田吉隆君(自民) 提出者土井真樹君(自民) 提出者近江屋信広君(自民) 提出者大口善徳君(公明)及び提出者葉梨康弘君(自民)並びに佐藤総務大臣、政府参考人及び衆議院事務局当局に質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

江 渡 聡 徳君(自民)

- ・鳩山民主党代表の資金管理団体「友愛政経懇話会」の政治資金収支報告書に故人の名義等が記載されていた問題は政治資金規正法上の虚偽記載に当たるのではないかと。総務大臣の見解を伺いたい。
- ・「友愛政経懇話会」が受けた個人寄附の総額並びに寄附者名の記載が義務付けられていない5万円以下の寄附の額及び個人寄附総額に占める割合について総務省に確認したい。また、麻生総理大臣、太田公明党代表についてはどうか確認したい。
- ・公職選挙法改正案のポイント、特に、供託金の額及び没収点の引下げ並びにいわゆる投票済証の交付禁止の趣旨はどのようなものか。
- ・政党助成法改正案を提出した理由は、どのようなものか。

菅 原 一 秀君(自民)

- ・政党助成法改正案に関し、過去に、解散直前に政党交付金を他の政治団体に寄附をした事例を提出者に伺いたい。
- ・収支報告書の虚偽記載が認められた場合、政治団体の代表者の監督責任は問われるのか。政治資金規正法上の罪が確定した場合、公民権停止等はあるか。また、現職議員であれば辞める必要があるか。総務省に伺いたい。
- ・「友愛政経懇話会」が、寄附者に対する税制上の優遇措置のための書類の確認を受けている件数はどのくらいか。

大 口 善 徳君(公明)

- ・公職選挙法改正案において、国政選挙に限って供託金の額及び没収点を引き下げている理由を提出者に伺いたい。
- ・市町村選管等がいわゆる投票済証を交付する法的根拠は何か。総務省に伺いたい。
- ・「友愛政経懇話会」の政治資金収支報告書が訂正されたが、それに伴い鳩山代表の衆議院の資産等報告書は訂正され

たか。衆議院事務局当局に確認したい。

佐々木 憲 昭君(共産)

- ・佐藤総務大臣が支部長である自民党栃木県第4選挙区支部が、公正取引委員会から談合への関与が指摘された企業6社から献金を受けていたという指摘に関して、事実関係を調査すると明言していたが、現在までの調査の状況を佐藤総務大臣に伺いたい。
- ・小沢民主党前代表の西松建設からの迂回献金問題、自民党二階派の政治団体「新しい波」のパーティー券を西松建設の政治団体が購入した問題、与謝野財務大臣及び渡辺喜美君の商品先物取引会社からのいわゆる迂回献金問題、鳩山民主党代表の「友愛政経懇話会」の政治資金収支報告書に故人の名義等が記載されていた問題について、両法案提出者は、説明責任が果たされていると考えているか見解を伺いたい。
- ・日本経団連が政党の政策を評価して、その良し悪しに基づき自民党及び民主党への献金をあつせんすることについて両法案提出者の考えを伺いたい。

菅 野 哲 雄君(社民)

- ・自民党二階派の政治団体「新しい波」のパーティー券を西松建設の政治団体が購入した問題、与謝野財務大臣の商品先物取引会社からのいわゆる迂回献金問題について説明責任は果たされているか、総務大臣の見解を伺いたい。
- ・公職選挙法改正による供託金の額及び没収点の引き下げの意義は、小政党の負担軽減にとどまらず、国民の参政権、立候補権の拡大ということか、法案提出者に考えを伺いたい。
- ・政党交付金について、少数政党にも配慮して交付額の一定割合については各党で均等割することについて、法案提出者の見解を伺いたい。

本委員会ニュースは、速報性を重視した概要版として事務局において作成しているものです。

質疑の正確かつ詳細な内容については会議録を御参照ください。